

日本語生成パネル会合(7)議事録(案)

日時： 2015年2月20日(金) 9:34-11:46

場所： JPRS会議室

出席者(順不同)：

久保次三 専修大学
後藤滋樹 早稲田大学
小西和憲 APAN-JP事務局長
田代秀一 情報処理推進機構
堀田博文 JPRS
前村昌紀 JPNIC
村上嘉隆 株式会社ブライツコンサルティング
米谷嘉朗 JPRS
是枝祐 JPNIC(事務局)
高松百合 JPRS(事務局)

アジェンダ

- (1) 前回議事録確認
- (2) 設立提案書について
- (3) JGP活動の公開について
- (4) ICANN会合を受けて
- (5) 日本語LGRの検討
- (6) 今後の予定
- (7) その他

資料：

- 1 日本語生成パネル会合(6)アジェンダ
- 2 日本語生成パネル会合(5)議事録(案)
- 3 Proposal for Generation Panel for Japanese Label Generation Rules for the Root Zone (提出版)
- 4-1 ICANN会合状況報告
- 4-2 ICANN会合を受けてのJGPの進め方(案)
- 4-3 Issues to be coordinated between CJK GPs and IP
- 5 日本語LGRの検討課題と解決方針
- 6 今後の予定

決定事項：

- A 前回議事録は承認された。
- B 引き続き周知活動を実施する。
- C 以下の手順で検討を進める。
 - step1 日本語のみを意識しての日本語LGRを作成する。(中国語LGR、韓国語LGRもそれぞれのGPが作成)
 - step2 中国語LGR、韓国語LGRと日本語LGRを統合するアルゴリズムを作成する
- D 設立提案書の参考訳を作成し、その完成と公開については議長に一任する。
- E 資料5について、解決方針全体について仮合意した。

議事録(案)：

- (1) 前回議事録確認[資料2]

前回議事録は承認された。

- (2) 設立提案書について[資料3]

ICANNが設立提案書を承認した後、日本のコミュニティに十分な周知活動を行う必要があるとの認識を合意した。

63: また、設立提案書の参考訳作成と公開は議長に一任された。
64:
65: (3) JGP活動の公開について
66:
67: JGP Webの構造と現内容をメンバーで確認した。
68:
69: (4) ICANN会合を受けて[資料4]
70:
71: ICANN会合での活動内容について堀田博文、米谷嘉朗より報告を行い、以下の手
72: 順で検討を進めることを合意した。
73: step1 日本語のみを意識しての日本語LGRを作成する。(中国語LGR、韓国
74: 語LGRも
75: それぞれのGPが作成)
76: step2 中国語LGR、韓国語LGRと日本語LGRを統合するアルゴリズムを作成
77: する
78:
79: (5) 日本語LGRの検討[資料5]
80:
81: 資料5について確認と議論を行い、解決方針全体について仮合意した。
82: a. 文字範囲 (Repertoire)はJIS X 0208:2012の第一水準・第二水準の範囲
83: b. 異体字 (Variants)は定義しない
84: c. 処置 (Disposition)はbを定義しないため不要
85: d. ラベル評価ルール (Whole Label Evaluation Rules)は定義しない。
86:
87: (6) 今後の予定[資料6]
88:
89: 次回会合は3月18日(水)9:30-11:30とする。
90: また、4月、5月は以下の日時にJGP会合を開催することとした。
91: 4月15日(水)9:30-11:30
92: 5月13日(水)9:30-11:30
93:
94: (7) その他
95:
96: 久保次三より、IDNに関する新gTLDの調整状況に関し情報共有が行われた。
97:
98: --
99: 以上